



# 会社説明会資料

2020年12月12日  
株式会社フォーカスシステムズ  
(証券コード：4662)

はじめに

代表取締役社長（2011年就任）

森 啓一 KEIICHI MORI



## 事業を通じて社会に貢献する会社を目指す

IT技術の提供という立場から、当社は長年にわたり社会と寄り添って成長を続けてまいりました。

今後も成長を続けるために、既存業務においては常に改善改良に努めてまいります。

一方で新たな事業の創出のためには、リスクを恐れず、果敢にチャレンジする姿勢が重要だと考えています。

そのように生み出された付加価値を、ステークホルダーの皆様へ還元することで社会に貢献し続ける会社でありたいと考えています。



代表取締役社長

森 啓 一

# テクノロジーに、ハートを込めて。

**テクノロジー**  
だけじゃない

テクノロジーに、  
ハートを込めて。

TECH *with* HEART

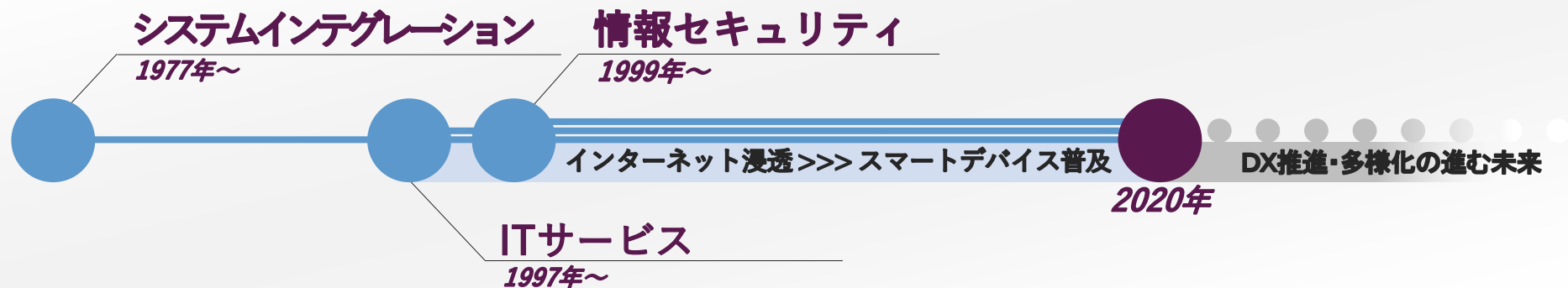
**ハート**  
だけじゃない

フォーカスシステムズって  
どんな会社??



未来に渡って、新しいものを  
生み出し続ける企業姿勢

社名	株式会社フォーカスシステムズ
事業内容	コンピュータシステムのコンサルティング・受託開発 システムの保守・運用管理、技術支援 情報セキュリティ関連技術・商品の開発・販売 ソフトウェアパッケージの開発・販売 Webコンテンツの企画・制作など その他、各種コンピュータ関連事業
本社	東京都品川区東五反田2-7-8 フォーカス五反田ビル
事業拠点	東京、大阪、名古屋
資本金	29億円
取引市場	東証第一部（証券コード：4662）
従業員	1,203名（2020年3月31日現在）



	独立系	ユーザー系	メーカー系
概要	経営・資本の独立性	情報システム子会社 商社/金融の元システム部	コンピュータ会社 ハードウェア会社
長所	幅広く自由な事業分野 培ったものは自社資産	親会社のノウハウ活用 事業基盤が安定	親会社のハード活用 ソリューション提案 事業基盤が安定
短所	すべて自力の経営 顧客&BPの開拓 知的財産の蓄積 経営基盤&財務の強化	専門分野が限定的 事業領域が狭い	親会社の縛り

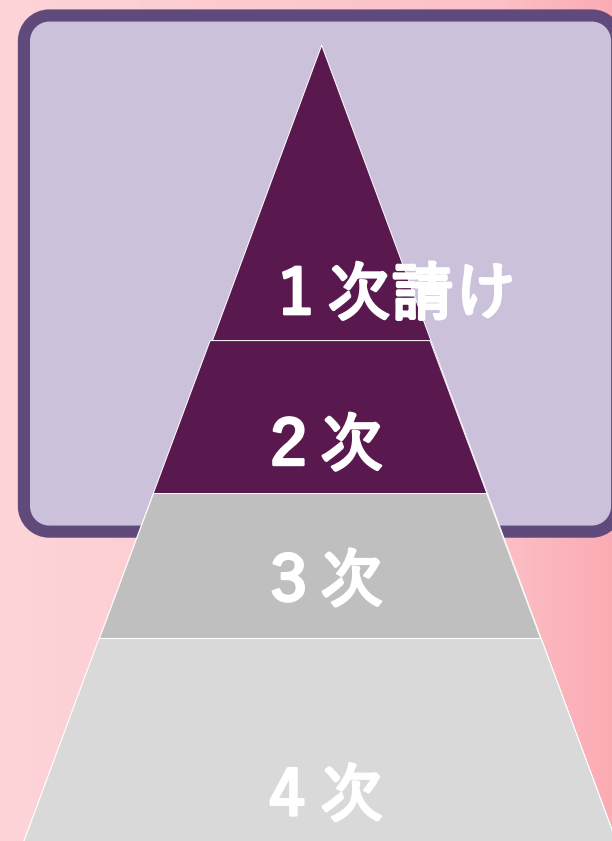
長所を伸ばし、短所を解消してきた企業文化が当社の強みに

## テクノロジーで

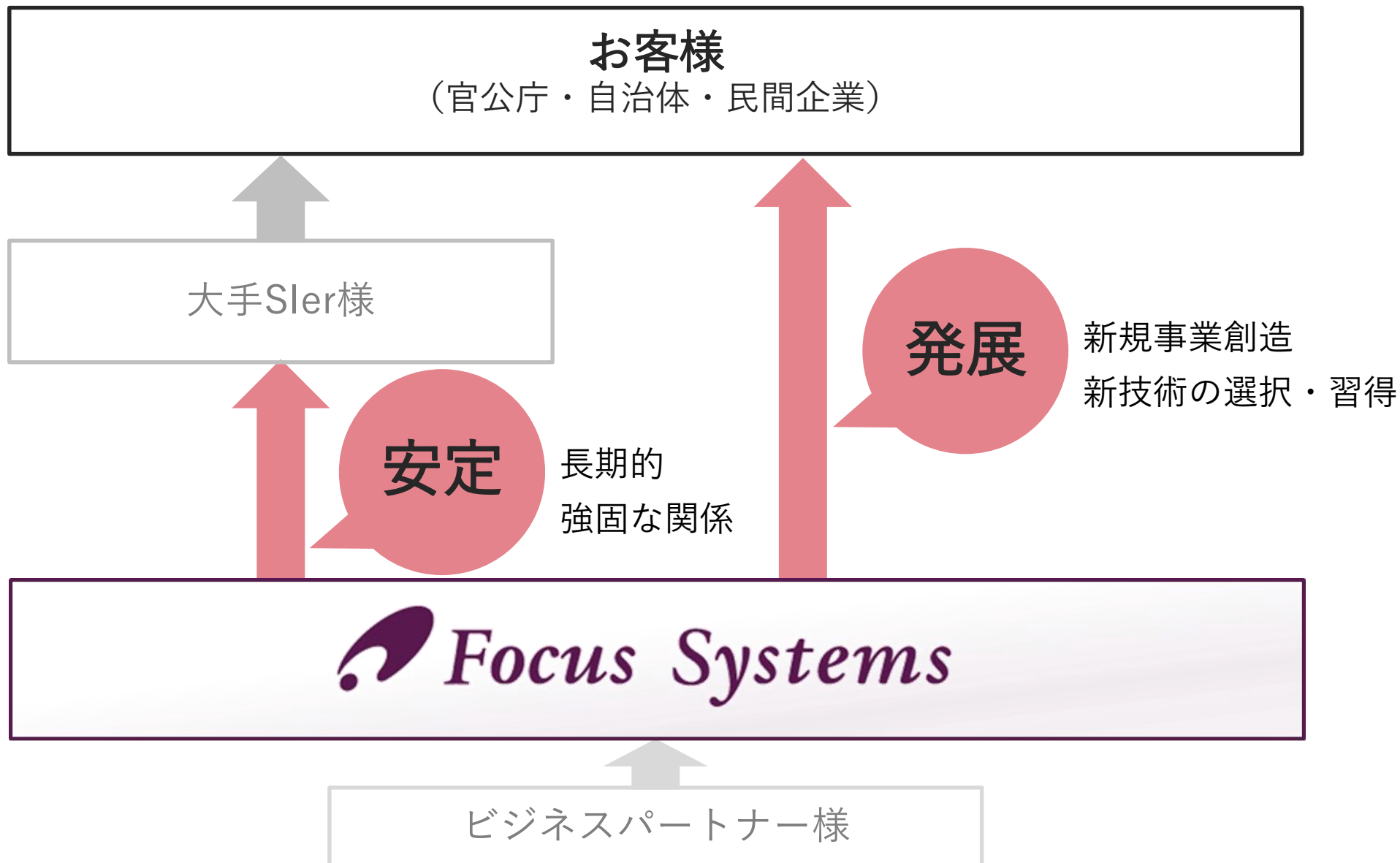


マネジメント力  
コンサルティング力  
技術力

## ハートで

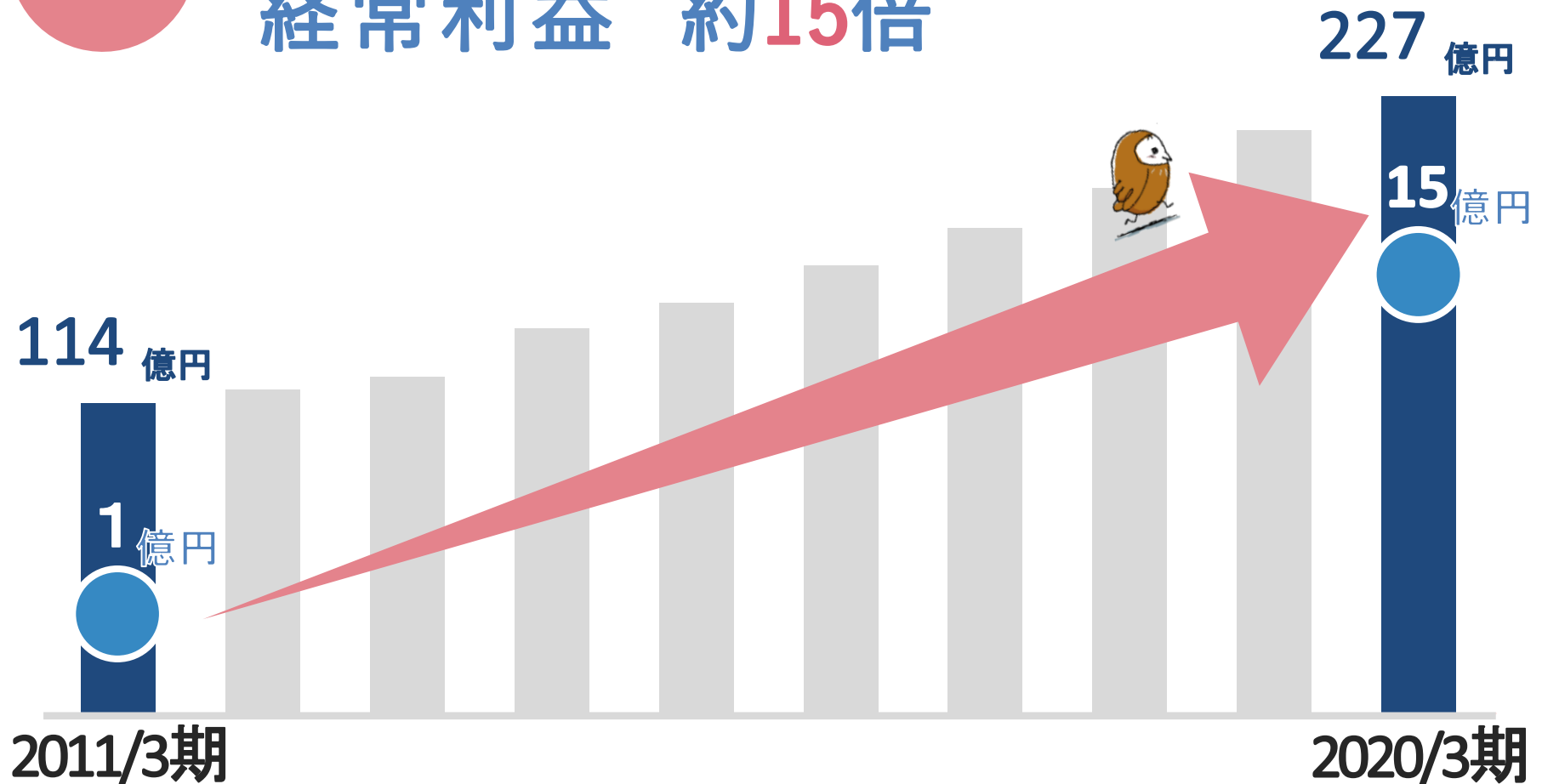






10年で

売上高 約2倍  
経常利益 約15倍



# 社会を支える当社の事業



**航空管制システム**  
管制官が使用する、いわば「空の信号機」システムの開発

**金融機関向けシステム**  
メガバンク向け顧客管理システムの開発や新銀行の基盤構築

**医療事務システム**  
診療を受けた時の診療報酬の電算処理システムの開発

**社会保険システム**  
全国の年金事務所をつなぐ年金制度を支えるシステムの開発

**電子行政システム**  
行政サービスの電子化に伴うシステムの開発

**自動車登録システム**  
車、バイク等の所有者や車検状況を管理するシステムの開発

**Web アプリケーション**  
システム共通基盤 (intra-mart 等)、ERP パッケージを用いた、ソリューション提案から開発、保守運用

**通信制御システム**  
携帯電話基地局、ルータやゲートウェイなど、通信制御装置のファームウェアの開発



**情報セキュリティ**  
サイバー攻撃に対する防御や事後対応、ハイクラス犯罪調査ソリューション

**暗号技術**  
電子情報を漏洩や改ざんなどのリスクから守るための次世代暗号技術

**貿易流通システム**  
輸出入に関する手続きを処理するシステムの開発

**Beacon 開発**  
Bluetooth® Smart 規格に準拠した薄型ウェアラブルデバイスの製造、ソリューション提案からアプリケーション開発

**RPA**  
ロボットによる業務自動化により、生産効率を上げるソリューション

**福祉介護システム**  
要介護者が受けている介護内容を管理するシステムの開発



## 公共関連

主に官公庁及び地方自治体が最終ユーザー  
行政・医療・福祉等、社会インフラ基盤に係る  
システムの設計・製造から稼動後の運用・保守

- ▶ サービス停止の許されない公共事業への従事
- ▶ システムのライフサイクルに商機  
例：法改正対応・システム更改
- ▶ 長年培った深い専門知識と豊富な実績

## 「エンタープライズ」

主に法人企業の基幹業務システム・Webシステムの開発、ネットワーク・インフラの設計・構築、RPAソリューション、付随する運用・保守、ICTに係るコンサルティング

- ▶ 産業の枠を超えた柔軟な発想・提案力
- ▶ 新価値創造を担う新技術領域への参入
- ▶ インフラ業務で実現する収益の安定基盤

## 広域ソリューション

主に東京・名古屋・大阪地域における、通信制御・組込み・民間企業&行政機関向け各システム開発、AIソリューション、付随する運用・保守、ICTに係るコンサルティング

- ▶ 東名阪で幅広い事業分野に対応
- ▶ あらゆる事業分野に対応する技術領域の広さ
- ▶ 創業期の事業を受継ぐ安定した事業基盤

## イノベーション

主にインフラ基盤設計・構築、メインフレーム構築、システム開発、付随する運用・保守、自社製品の製造、IoTソリューションの提供

- ▶ 社会のイノベーションを縁の下で支える
- ▶ 安定基盤を構築してきた開拓力に強み
- ▶ 自社製品の開発で未来を拓く

例：IoT製品、暗号、電子透かし等



開発フェーズ

×

保守・運用フェーズ

公共関連の多彩な分野

×

民間の多様な分野

直請け

×

下請け

安定案件

×

新規・チャレンジ案件

**DX推進**

(デジタルトランスフォーメーション)

**With/After コロナ**

新たな生活様式  
多様な働き方

**デジタル庁創設**

 *Focus Systems*

**脱・ハンコ**

**AI・IoTの普及**

**レガシーシステム  
の更改**

# 株主還元

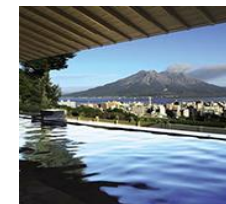
## I 配当・配当予想

	2019/3期	2020/3期	2021/3期（予想）
1株当たり当期純利益	58.11円	61.83円	62.43円
1株当たり配当金	20.00円	普通配当 20.00円 + 令和記念配当 5.00円 25.00円	20.00円
配当性向	34.4%	40.4%	32.0%

## ■ 株主優待「プレミアム優待倶楽部」

株主様の保有株式数に応じてポイントを贈呈。厳選品2,000点以上の中から好きな優待商品と交換

保有株式数	目安投資額※	贈呈ポイント
3,000株～	約300万円～	23,000ポイント
2,000～2,999株	約200～299万円	18,000ポイント
1,000～1,999株	約100～199万円	2,000～9,000ポイント (100株増加毎に+1,000ポイント)
300～999株	約30～99万円	
200～299株	約20～29万円	1,000ポイント



※ 仮に株価1,000円とした場合の目安となる投資額。手数料等は加味していません。

※厳選品イメージ

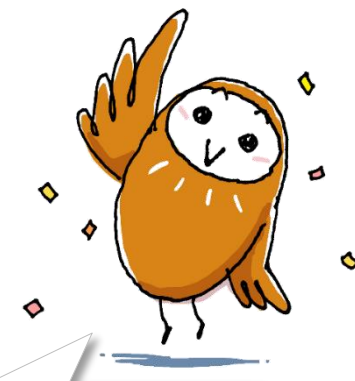
「株式会社フォーカスシステムズ」という社名を



知らない 83.4※%

ひっくり返す

知ってる 16.6※%



広報IRの強化  
事業の成長  
業界の追い風  
etc...



認知度はまだまだこれから！  
派手さはなくても、しっかり稼ぐ力があるフォ！  
来年はもっともっと広く社会に活動を伝えるんだフォ！

ご清聴ありがとうございました。





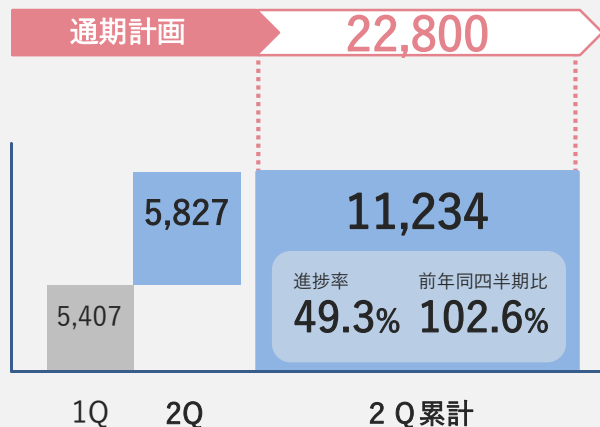


## 参考 資料①

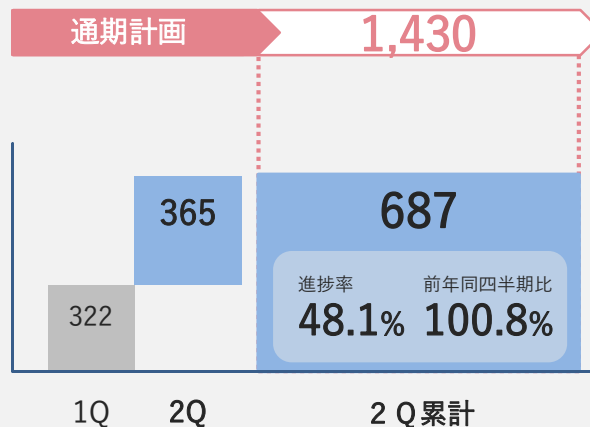
- 2020/3期業績・2021/3期中間
- 2021/3期業績予想
- 過去 5 期推移表

(単位：百万円)

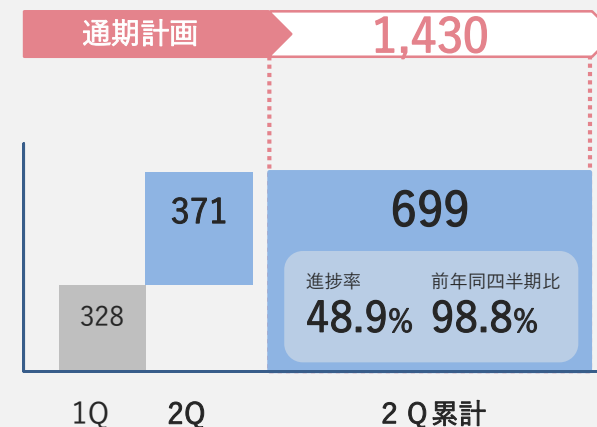
## 売上高



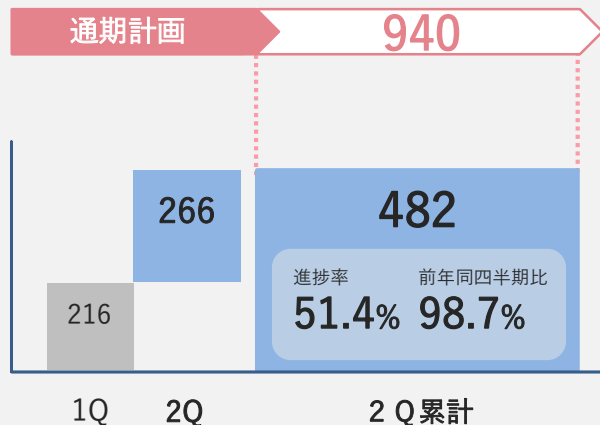
## 営業利益



## 経常利益



## 当期純利益



### CHECK

市況停滞を打破、全体業績は概ね例年並みに。  
今期成長のドライブは“提案での既存顧客深耕”

- 新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、第1四半期に続き、当第2四半期でも善戦したことにより増収。
- 公共分野が安定した事業基盤を強みにけん引しつつ、市況の緩やかな回復・商談機会の獲得等を受けて、下期に向け、守りから攻めへの転換準備が整う。

(単位：百万円)

	2020/3期				2021/3期		前年同四半期比	
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	通期 実績	1Q 実績	2Q 実績	増減額	増減率
売上高	5,298	<b>10,951</b>	16,402	<b>22,703</b>	5,407	<b>11,234</b>	283	2.6%
営業利益	321	<b>682</b>	1,063	<b>1,428</b>	322	<b>687</b>	5	0.8%
経常利益	336	<b>707</b>	1,088	<b>1,467</b>	328	<b>699</b>	△8	△1.2%
純利益	243	<b>489</b>	734	<b>930</b>	216	<b>482</b>	△7	△1.3%

■ 新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、強固な事業基盤の源泉“伴走型で顧客のニーズを捉えた提案営業力”等を強みに前年同四半期比で増収。

	2020/3期 実績 (百万円)	2021/3期 予想 (百万円)	前期比増減率 (%)
売上高	22,703	22,800	0.4
営業利益	1,428	1,430	0.1
経常利益	1,467	1,430	△2.6
当期純利益	930	940	1.0

非連結通期	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期 ※2	2020/3期 ※2
売上高（百万円）	16,482	17,846	19,327	21,453	22,703
営業利益（百万円）	953	743	1,025	1,368	1,428
経常利益（百万円）	950	731	1,019	1,375	1,467
当期純利益（百万円）	738	551	719	874	930
資本金（百万円）	2,905	2,905	2,905	2,905	2,905
発行株式総数（千株）※1	16,292	16,292	16,292	16,292	16,292
純資産額（百万円）	7,415	7,258	9,201	9,106	8,885
総資産額（百万円）	14,936	14,567	16,820	15,991	15,361
1株当たり純資産額（円）※1	535.58	524.24	611.34	605.04	590.56
1株当たり配当額（円）※1	16.00	12.50	16.00	20.00	25.00
1株当たり当期純利益（円）※1	53.36	39.83	51.21	58.11	61.83
自己資本比率（％）	49.6	49.8	54.7	56.9	57.8
自己資本利益率（％）	10.4	7.5	8.7	9.6	10.3
配当性向（％）	30.0	31.4	31.2	34.4	40.4
従業員数（人）	1,024	1,073	1,116	1,161	1,203
株価 年度高値（円）※1	888	634	1,350	1,153	1,085
株価 年度安値（円）※1	340	412	503	774	583

※1 株式分割後（2015年10月1日、普通株式1株→2株）の数値で算定しております。

※2 「総資産額（千円）」及び「自己資本比率（％）」は、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を適用した後の数値となっております。



## 参考 資料②

- ニュースリリース
- 当社の取組み紹介

10/23 製品・サービス EdTech

業界初！グループワークの様子  
をリアルタイムで可視化する  
システム共同研究に着手



- ▶ 利用者満足度&教育・研修品質の向上
- ▶ 話し合いの可視化・字幕の生成アラートの発動、データの統合表示等
- ▶ 遠隔地にいる講師の活動を支援する

10/20 製品・サービス AI

AI自然言語処理を活用した  
製品安全業務支援システム  
開発受託



- ▶ 実務負担の軽減&業務効率化
- ▶ 自然言語処理に関するノウハウ※活用  
※「教師データ生成システムの研究(2019年)」「問い合わせ対応履歴からQ&Aデータを作成するために開発したソフトウェアの導入(2020年)」等

7/30 製品・サービス AI

脳核医学領域初  
AIを用いた検査時間短縮の  
共同研究を開始



- ▶ AI仮想画像の生成
- ▶ 検査時間約5分の1を目指す
- ▶ 患者の負担軽減・検査効率の向上

5/25 製品・サービス AI

虚血性心疾患を対象とした  
冠動脈イメージングにおける  
AI解析ソフト開発着手



- ▶ AIによる画像判定
- ▶ 治療方針の検討
- ▶ 病態メカニズム解明を助ける

4/7 製品・サービス IoT

IoTゲートウェイメーカーとの  
IoTセンサー・デバイス  
パートナープログラム締結



- ▶ マーケティングの強化
- ▶ サポート体制の強化
- ▶ セールスの拡大

2/6 製品・サービス エネルギー

相転移物質の利用による  
三次電池の高電圧化に成功



- ▶ IoT普及・浸透の要諦
- ▶ 一定条件の温度変化で自立発電する
- ▶ 自律分散型電源の研究開発に進展





経済産業省および日本健康会議が共同で優良な健康経営を実践している法人を認定する「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」に選定されました。

## 1 部活動支援

- ・・・社員の健康を促進するため、部活動への活動支援を実施。現在、9つの部活に約150名が所属。



## 2 健康管理セミナー

- ・・・生活習慣改善と肥満予防のための食事改善セミナーや、睡眠時無呼吸症候群の予防・改善など、テーマ別のセミナーを実施。



「今日からはじめるウォーキング」  
「生活習慣改善セミナー」も実施



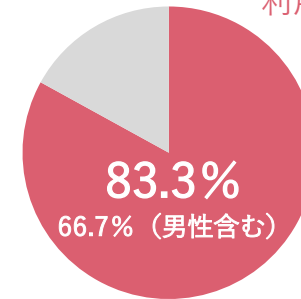
## ワークライフバランス

- 1 短日・短時間勤務制度 ……仕事と育児・介護の両立を支援する制度。  
短日（週3日）、短時間（1日5または6時間）が選択可能。  
※育児は小学校3年生まで、介護は介護事由がなくなるまで可。  
※同制度上で、フレックス制度も適用可。

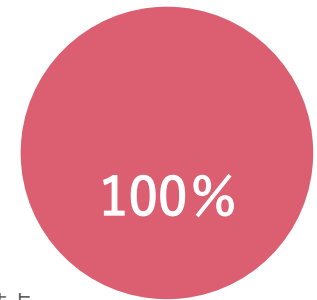
くるみん（次世代育成支援）  
認定



育児休業あけ  
短日・短時間勤務制度  
利用率



育児休業取得した社員の  
復職率



※2020年3月末時点

- 2 ジョブリターン制度（再雇用制度） ……ライフイベント（結婚・出産・育児）やキャリアアップ（留学・転職）を目的として退職した場合、10年以内であれば再雇用OK。
- 3 フレックス制度 ……自分のライフスタイルに合わせた働き方を支援する制度。



## ダイバーシティ

### 1 職域創成

- ・・・障害者雇用の新たな職域創成を目指し、水耕栽培による野菜の生産業務を2015年に開始。現在は、事務系職域の開拓も推進。「障がい者雇用率制度への対応実績推移」は次頁参照  
活動の様子は、当社ブログ「[障がい者広報\(フォーカスNAVI内\)](#)」で随時配信。



フォーカスNAVI  
障がい者広報



[https://magazine.focus-s.com/category/news/pwd\\_pr/](https://magazine.focus-s.com/category/news/pwd_pr/)

### 2 女性社員交流会

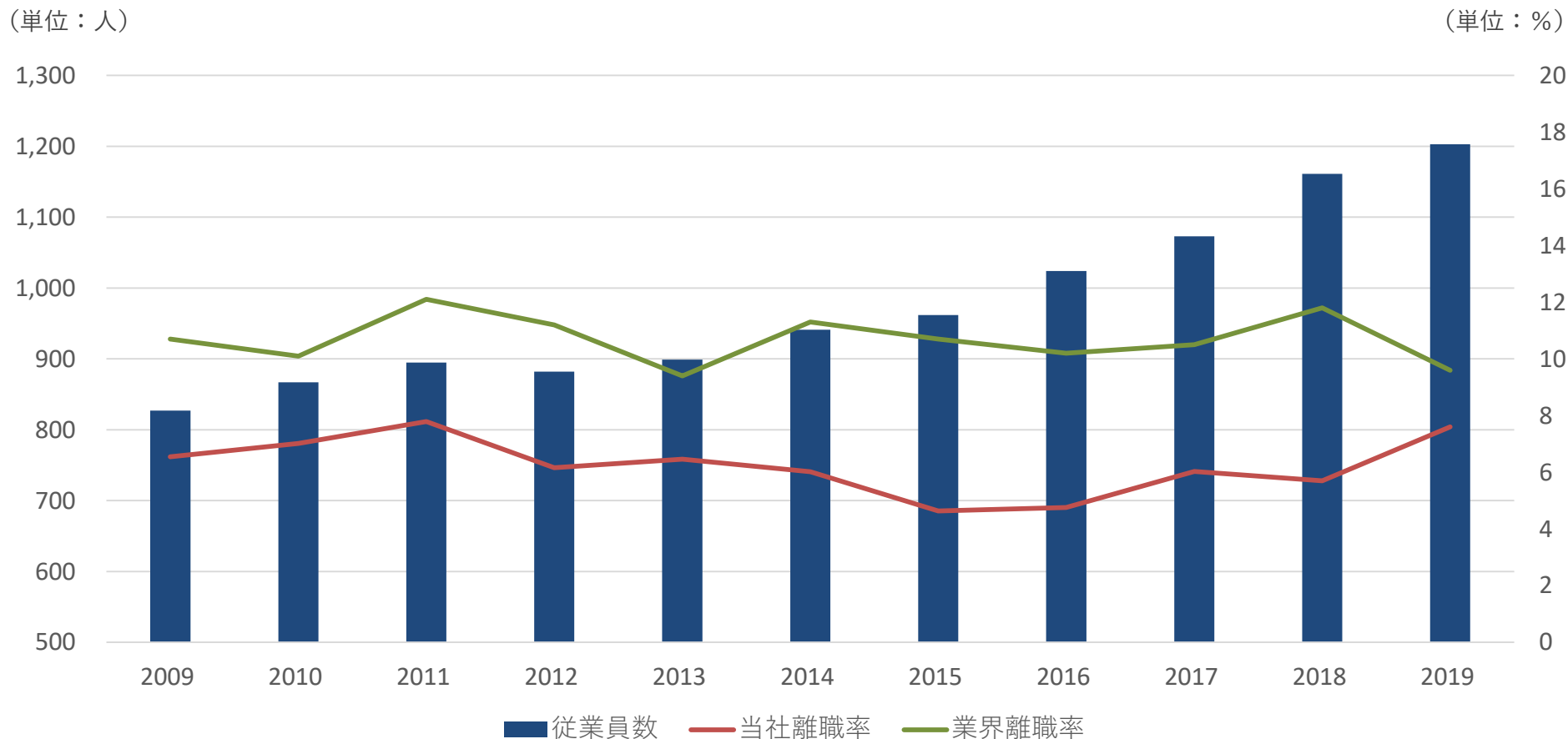
- ・・・若年層の女性を対象に、働き方などを伝え、キャリアプラン形成のサポートを実施。



えるぼし（女性活躍推進）

女性活躍推進法に基づく優良企業として「えるぼし認定」取得。

- 従業員数は「採用強化」及び「企業の魅力付け」により堅調に増加。IT人材の流動性が高まる中、組織的なマネジメント & サポート体制・研修制度等の充実で、業界離職率を下回る離職率を堅持。



※業界離職率は「雇用動向調査結果の概要」(厚生労働省)より抜粋

※当社離職率は年度、業界離職率は年を基準としている。

## マスコットキャラクター 「ふくえさん」

フォーカスシステムズや情報システムの世界を  
身近に感じて頂くよう

ビジネスのこと、従業員のこと、未来のこと・・・

ふくえさんを通してさまざまな情報を発信しています。



LINESTOREで検索!!

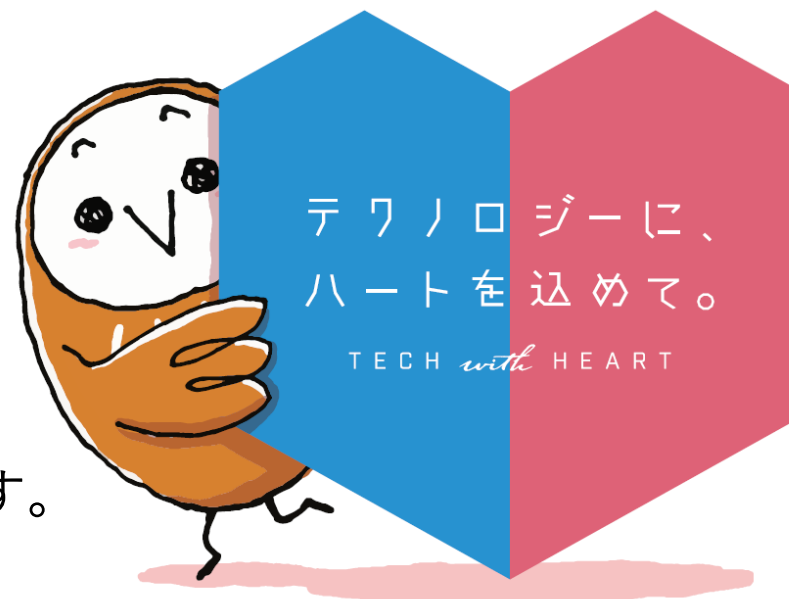
ふくえさん



証券コード 4662

 Focus Systems

今後とも、ご指導ご支援のほど  
よろしくお願い申し上げます。



本資料は、2020年11月13日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る2020年11月13日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。従って、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

会社HPはこちら

